

かたかご



令和7年2月号
サービス付き高齢者向け住宅
こしさと
高志の郷



2月の予定



- | | | | |
|--------|---------|------------|-----|
| 7日（金） | 14時40分～ | 移動販売とくし丸 | 3階～ |
| 10日（月） | 9時00分～ | 理容サービスふらっと | |
| 14日（金） | 14時40分～ | 移動販売とくし丸 | 4階～ |
| 21日（金） | 14時40分～ | 移動販売とくし丸 | 2階～ |
| 28日（金） | 14時40分～ | 移動販売とくし丸 | 3階～ |



ご注意ください！

冬季期間はエアコンの室外機が凍り、使用できなくなる場合があります。大雪や気温が低くなると予想される場合、なるべくエアコンの電源は消さずに付けたままをお願いします。

高志の郷の空室状況、設備・生活サポート等については、

お電話またはお問い合わせフォームからお問い合わせください。





今月は『節分』についてのお話です。「一年間健康に過ごせるように悪いものを追い出す」行事で、立春の前日を節分と呼び、今年は2月2日です。節分には日本各地でいろいろな風習がありますが、今回は「豆まき」と「恵方巻き」についてお話ししたいと思います。

豆まきの由来は中国より伝わり、豆をまき鬼を退治する（追い払う）こととして広まりました。豆は「魔滅」に通じ、魔（鬼）の目に豆を投げて魔を滅するという説もあります。また鬼は、災いや病気、人の煩惱や欲望（煩惱や欲望を強く持つ人の心に鬼は住みつき災いのもとになるとの考えによる）に例えられています。

豆まきの方法 ※地域によって変わります。

1. 豆は炒った豆を使用（生の豆を使うと拾い忘れた豆から芽が出て縁起が悪い）し、柵や三方に入れておく。
2. 夜になったら、窓や扉を開けて「鬼は外」という掛け声で豆を外に向かって投げる。
3. 次に鬼が入ってこないよう窓や扉を閉めて「福は内」と言いながら家の中に豆をまく。

※近年では掃除が大変なので小袋入りをすることが多い。



恵方巻きについては起源や発祥に諸説あり、大正初期に大阪花街で節分の時期にお新香を巻いた海苔巻きを恵方に向かって食べ縁起を担いでいたという説もあります。近年では節分にその年の良いと言われる方角(恵方)を向いて食べる切り分けられていない太巻き寿司のことを言います。具には、福を舞い込むという意味で七福神にあやかり7種類の具が入ったものが望ましいとされています。食べる際には、縁が切れたり、福が途絶えないよう包丁で切らずに丸ごと食べることが良いとされています。

昔から伝わる行事の意味を考え体験してみるのもいいですね。

恵方巻き7種の具材の意味

- ・かんぴょう…長寿祈願、縁結び
- ・椎茸…身を守る(笠が陣笠に似ている)
- ・卵焼き(もしくは伊達巻)…金運上昇(巻物に似て知識向上)
- ・鰻…上昇、出世
- ・桜でんぶ…めでたい
- ・胡瓜…九の利を得る
- ・海老…長生き

